

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

対象職員 6名

公表:令和 5 年 3 月 15 日

事業所名 そよ風こだま

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	5			・2部屋に分けての療育を行っています。引き続き工夫をこらして狭い空間でも安全に過ごせるよう対応していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	2	4			・毎日の支援の振り返りや社内研修等を通して、職員の専門性を高めていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか	2	4			・車椅子の利用者様とそうでない利用者様が相互に安全に過ごせるように工夫を行っています。 ・バリアフリー化できないところは必要に応じてスロープを使用しています。
業務改善	4 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	5	1			・シフト休みや非常勤の職員への情報共有の漏れがあるため、今後は情報共有を密に行えるよう改善を図っていきます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2			・今回が初めてのアンケート調査となるので、この結果を真摯に受け止め業務改善に務めてまいります。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	4			・今回が初めての公開になります。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか					・第三者による外部評価を行っておりません。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				・月一回の社内研修を行っています。 ・外部の研修にも積極的に参加をしていきます。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3			・同じ内容の取り組みによって安心する方もいるので、個々の趣向に合わせて工夫を行っております。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3		1	・季節に合わせた活動を取り入れるようにしております。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3			
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2				

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供（続き）	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6				・支援終了後の振り返りは送迎時間の兼ね合いで、翌日に行っております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	3			・活動室の広さや活動スケジュールの兼ね合いで偏りがあるが、子どもたちが飽きないように工夫を行っております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				6	・医療的ケアを必要とする方が利用しておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1		・相談支援事業所や学校との情報共有を行っています。 ・児童発達支援事業所等との情報共有は必要に合わせて行っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				6	・まだ卒業生がいませんが、担当者会議等がある際は情報共有に努めてまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				6	・センター等の研修は受けていないが、開催することがあれば参加させていただきます。 ・センターに以前お勤めだった方を講師としてお招きしての講演会を実施しました。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				6	・新型コロナウイルス感染予防の観点から控えるようにしています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6				・代表者が参加しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				6	・ご要望があれば実施いたします。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2		・面談や送迎時に対応させていただいています。今後も適切な助言と支援に取り組んでまいります。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6	・保護者会は今後検討してまいります。 ・年2回のポッチャフェスティバルを開催し、保護者様同士が交流する機会を設けております。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・お便りやホームページを使用して、活動や行事の様子等を発信してまいります。	
	35	個人情報に十分注意しているか	6				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	4	・新型コロナウイルスの感染予防のため不特定多数の方が集まる行事は実施しておりません。今後、検討してまいります。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		1	・保護者様への周知はしていないので、今後周知の方法を検討してまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	3			・虐待防止に努めるとともに、適切な対応をとれるよう、研修を通して正しい知識を身につけてまいります。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4			・やむを得ず身体拘束を行う場合は、左記の取り組みに留意いたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6				・契約時のアセスメントで食物アレルギーの有無を聞き取りしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				・アクシデント/インシデント報告書を作成し、共有を行っています。